

福島県立テクノアカデミー

福島県立テクノアカデミーは、職業能力開発促進法に基づき、福島県が設置している職業能力開発施設（職業能力開発短期大学校・職業能力開発校）であり、県内3か所（郡山市・喜多方市・南相馬市）に設置しています。

高等学校を卒業した方等を対象に2年間の専門的カリキュラムにより、産業界に必要とされる実践的技術者の育成を行っています。

校名	テクノアカデミーの特徴	科名・定員/学年	訓練分野
 テクノアカデミー郡山	教育理念 <ol style="list-style-type: none"> ① 社会性豊かな人格形成 ② 主体的な創造能力の開発 ③ 実践的な職業能力の開発 	郡山 <ul style="list-style-type: none"> 精密機械工学科・20名 知能情報デザイン学科・30名 建築科・20名 	航空宇宙関連 部品製造 <ul style="list-style-type: none"> 精密機械工学科 機械技術科
 テクノアカデミー会津	少人数制 「できるまで指導」をモットーに手厚い指導をします。	会津 <ul style="list-style-type: none"> 観光プロデュース学科・20名 電気配管設備科・30名 自動車整備科・20名 	プログラミング <ul style="list-style-type: none"> 知能情報デザイン学科
 テクノアカデミー浜	新技術の導入 産業界の高度化に対応するため、常に機器を更新しています。	浜 <ul style="list-style-type: none"> 観光プロデュース学科・20名 機械技術科・15名 自動車整備科・20名 建築科・15名 	ロボット制御 <ul style="list-style-type: none"> 知能情報デザイン学科 ㈱トット・環境ITシステム学科
	実習重視 年間訓練時間の半分以上が実習・演習や課題研究です。		エネルギーシステム 再エネ設備 <ul style="list-style-type: none"> ㈱トット・環境ITシステム学科 電気配管設備科
	就職支援の充実 一人ひとりの強みや特徴を見極め、親身に就職支援をします。		住宅設備 (電気・空調・衛生) <ul style="list-style-type: none"> 電気配管設備科
			観光・地域創生 <ul style="list-style-type: none"> 観光プロデュース学科
			自動車整備 <ul style="list-style-type: none"> 自動車整備科 自動車整備科
			建築技術 <ul style="list-style-type: none"> 建築科 建築科

令和8年度から科名変更

精密機械工学科 ⇒ 機械デザイン工学科

デジタルデータをもとに形状や機能をデザインし、アイデアを形にすることができる技術を習得します。



観光プロデュース学科 ⇒ 観光マネジメント学科

地域の観光をけん引するリーダーとなるため、経営やマネジメント技術を習得します。



電気配管設備科 ⇒ 電気・設備システム科

建築設備工事のデジタル化に対応した技術を習得し、高度な専門資格を取得します。



精密機械工学科



3次元CAD/CAMを用いた各種NC工作機械のスキルを身に付け、企業の開発と製造の現場で活躍する技術者を目指します。さらに、航空宇宙等の先端産業分野の技術習得にも取り組み、次世代で活躍できる技術者を育成します。

機械設計技術

3次元CADやCAEを使用した製品設計技術や3Dプリンタによる試作品の製作技術

自動化技術

工場生産ラインの自動化に必要なシーケンス制御や油圧・空圧装置の制御に関する技術

機械加工技術

3次元CAM等のデータを使用したNC旋盤、ワイヤ放電加工機での加工技術

知能情報デザイン学科



進展する社会ニーズに対応するため、AI・IoT等の新技術とコンピュータのハードウェアとソフトウェアを組合わせた複合的技術を習得し、ICT社会におけるコンピュータサービスや電子情報システムをデザインし活用できる技術者を育成します。

情報通信技術

C言語やjava言語を使用し、インターネットや無線通信を活用した総合的なソフト開発技術

ロボティクス技術

IoTやAI、クラウド活用したシステムを構築し、ロボットの制御と連携させる応用技術

電気電子技術

センサやモータを制御し、目的に応じ効率的に稼働するハードウェアを設計運営する技術

学科の取り組み

REALSKYプロジェクト

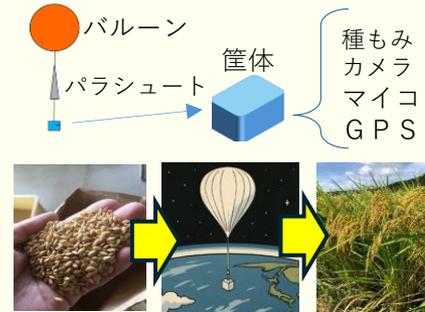


航空産業の人材を育成するために立ち上げたプロジェクトです。

第1弾では、エアレース機用部品の新形状開発・製造を行い、第2弾では、軽量飛行機の制作に取り組み、企業等と連携しながら3年掛かりで機体を完成させ、飛行試験にも成功しました。

今後は新たな事業へと発展し、次世代航空・宇宙産業で活躍できる人材の育成を目指します。

ふくすびスペースバルーンプロジェクト



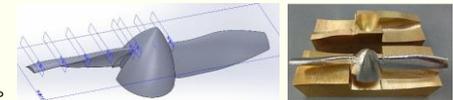
農業振興PRを目的として米農家の方々が立ち上げた「ふくすびプロジェクト」とコラボしてできたプロジェクトです。この取組では、テクノアカデミーで作成した筐体や各計測機器を取り付けたバルーンに種もみを乗せて成層圏まで打ち上げ、帰還した種もみの作付けをします。

来年はさらにレベルアップした2号機の打ち上げを目指します。

東北ポリテックビジョン（職業訓練施設展示会）

● グラビティ 鋳造によるプロペラ形状製品の試作

ハイクブラザと連携・協働し、REALSKYプロジェクトで製作した飛行機のプロペラの模型を作成した。



● 資格学習アプリケーションの開発

基本情報技術者試験の対策アプリを開発した。PC上で解答入力し、同時にタイピング練習も可能とした。

